

屋内貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		建築塗装業					
建築物の構造	階数	1階	建築面積	20 m ²	延べ面積	20 m ²	
	壁	延焼のおそれのある外壁	コンクリートブロック	柱		床	コンクリートブロック
		その他の壁	コンクリートブロック	はり	鉄骨	屋根又は上階の床	石綿スレート
窓	網入ガラス	出入口	特定防火戸	階段	軒高 階高	3.2 m	
建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造	階数	階	建築面積	m ²	延べ面積	m ²	
	建築物の構造概要						
架台の構造	架台設置せず						
採光、照明設備	採光については網入りガラス窓（H0.5m W1.2m）を設置 照明については安全増防爆型蛍光灯2基の設置						
換気、排出の設備	強制排気筒設置（耐圧防爆型排気ファン付き） 20cm×30cmの吸気口（引火防止網付き）						
電気設備	電気工作物に係る法令の規定による						
避雷設備	独立避雷針（第1種接地）						
通風、冷房装置等の設備	該当なし						
消火設備	ABC粉末消火器〇〇型 〇本						
警報設備	加入電話						
工事請負者住所氏名	森町字〇〇町〇〇番地〇〇 〇〇（株） 代表取締役 消防 太郎 電話 1234-56-7890						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。